

コストを抑えた新たな広帯域・高信頼のエントリー型VPNサービスを提供

ビジネスVPNプラスは、NTT NGN網とのIPoE接続を利用した次世代VPNサービス
PPPoE接続を利用した従来サービスに比べて広帯域・低遅延・高信頼化を実現します。

広帯域：従来のビジネスVPNと比べ2倍以上のスループットを実現！

低遅延：NGN網内の折り返しのため低遅延(従来サービス比半分以下)を実現！

高信頼：標準で設備を東西分散、関東被災時にもサービス継続可能！

インターネットVPNにおける運用課題／動向

課題1

ベストエフォート回線を利用しているが、高速・低遅延で通信を行いたい

課題2

逼迫しているセンター拠点のトラフィックを解消したい

課題3

震災等が発生した際も、継続して通信を行いたい

解決策1

IPv6に対応したNGN網とIPoE方式により、高速化と遅延を解消

解決策2

特定通信を拠点から直接インターネットへ接続させることでトラフィックの逼迫を抑制します

解決策3

拠点間のVPNを制御する管理サーバを二重化し、災害時も片系での運用が可能

高信頼

VPN管理サーバを東西分散

広帯域・低遅延

NGN網内で折り返し

多様な回線品目

ファミリー・ギガラインタイプに対応

東西エリア間通信

ビジネスVPNプラス
ネットワークにより接続

インターネット付き
主要SaaS向け通信を
ローカルブレイクアウト

ビジネスVPNプラス

ネットワーク

東日本
NGN網

西日本
NGN網

東日本エリア

西日本エリア

お客様拠点

お客様拠点

お客様拠点

サービスの特長

①安価な高速インターネット環境を実現

IPoE接続により、安価なフレッツ回線においても下り最大1Gbpsのスループットを実現。必要に応じバックアップオプションによる高信頼構成も実現可能。

②通信設備のディザスタリカバリー(DR)構成へ対応

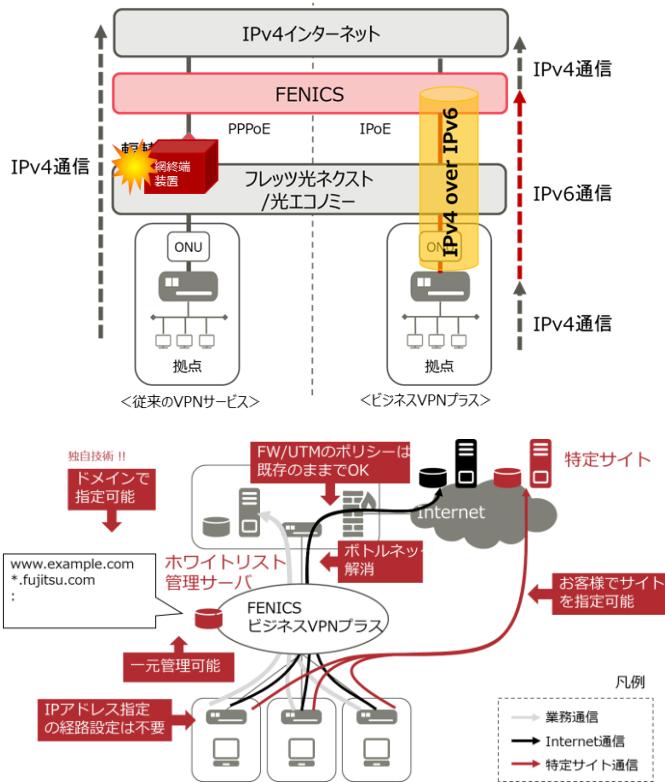
拠点間のVPN通信を制御する設備(VPN管理サーバ)を東日本・西日本エリアへ分散し、被災地域以外に通信影響を与えないDR型ネットワークを実現。

③拠点から直接IPv4インターネットへのアクセスが可能

遅延の原因となるIPv4のフレッツ網終端での輻輳区間をIPv6(IPoE)網でIPv4 over IPv6トンネルを利用することで回避。

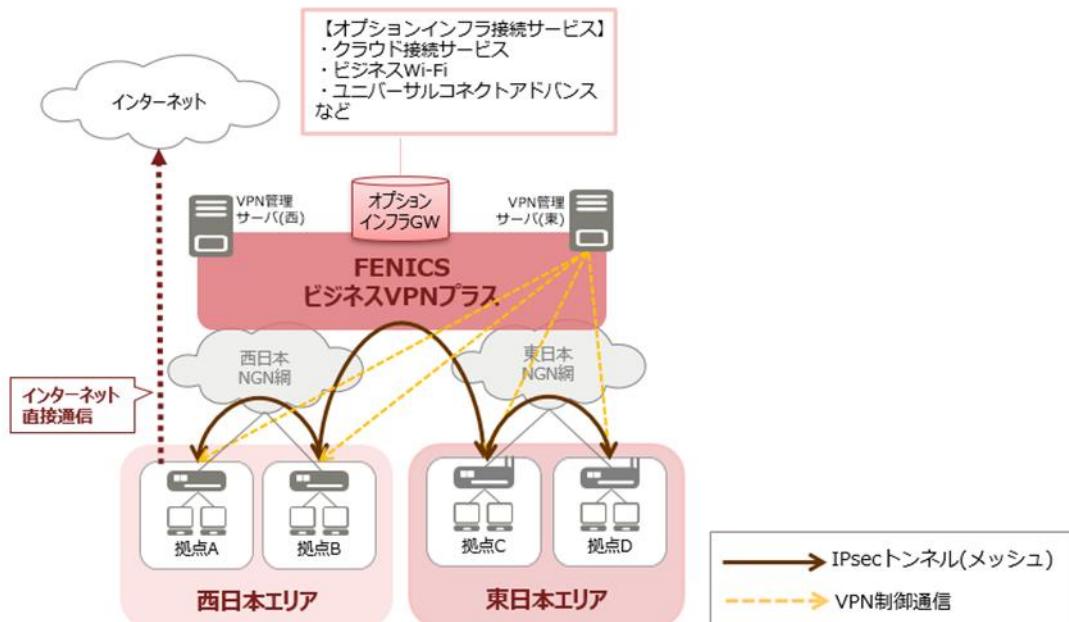
④多彩なオプションサービスを利用可能

ユニバーサルコネクトアドバンス、クラウド接続、ビジネスWi-Fi等のオプションサービスを利用可能。



サービス構成

VPN構成は、指定いただкуセンター拠点を中心に、各拠点をフルメッシュ型のVPNで接続します。各拠点とセンター拠点との通信だけでなく、各拠点間とのダイレクト通信がビジネスVPNプラスにおける標準構成となります。また、インターネット付きサービスをご契約することで、拠点LANから直接IPv4インターネットへアクセスが可能になります。



お問い合わせ先

製品・サービスについてのお問い合わせは[コチラ](#)

富士通株式会社 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中4-1-1

